



朝に仰ぐ

気仙沼市立津谷小学校

校長 菅原 理恵

発行日 令和4年5月19日(木)

命を大切に、夢や志をもってたくましく生きる児童の育成

応援をありがとうございました

15日(日)の運動会では、1日延期したにも関わらず、たくさんの保護者の皆様や御家族の皆様にご覧いただくことができました。お忙しい中、ありがとうございました。大きな声での応援はできませんでしたが、大きな拍手をいただいて、子供たちはとても嬉しそうでした。

5、6年生の子供たちは「アンコール」をいただいて、照れくさそうにしながらもやはり嬉しそうでした。子供たちも、保護者の皆様や御家族の皆様に見ていただくため、いつも以上に張り切っていました。きっと、御家庭でも運動会のお話で楽しいひとときを過ごされたのではないのでしょうか。また、保護者の皆様には、片付け作業もお手伝いいただき、お陰様でスムーズに片付けを終わらせることができました。ありがとうございました。今週は、担任が子供たちと運動会の「振り返り」を行います。それぞれの「めあて」に沿って頑張ったことなど、自分や学級全体の成長を確認し合います。子供たちにとって、一つ一つの学校行事や活動がより良い成長や自己肯定感につながる「意義のある」ものになるように、振り返りをしっかり行って、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

今後とも、本校での様々な教育活動に対して、変わらぬ御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



津谷っ子晴れっ子大作戦その2

前号でもお知らせした、6年生発案の「津谷っ子晴れっ子大作戦」。昇降口に飾った子供たちのてるてる坊主はご覧いただけましたでしょうか？延期になりましたが、日曜日は天気も良く地面もすっかり乾いて、とても良い運動会となりました。子供たちの願いがきっと通じたのだと思います。このような活動を全校で取り組むことのできる津谷っ子たち。空が曇っても、子供たちの心の中には、明るく清々しい青空が広がっているように思いました。



地域の方に見守られて

14日に運動会延期を決定した後、予報より風が強くなりました。強風にあおられているテント(足を降りただんだもの)を見て、「特定非営利活動法人セミナ〜レ ほっぷ・すてっぷ」の佐藤理事長様が連絡をくださいました。職員も休日となり、皆帰宅した後だったので、佐藤理事長様が、「ほっぷ・すてっぷ」の職員の方を読んでくださってテントの幌を取り外してくださいました。お陰様でテントを幌ごと飛ばされずに済み、翌日は滞りなくテント設営ができました。またまた地域の方に見守っていただいているありがたさを実感した出来事でした。